

一步一步前向きにがんばろう

東日本大震災～女将からのメッセージ(順不同)



北海道・登別温泉
滝乃家
須賀 紀子さん

被害に遭われた方々と同業者の皆さまに、まずお見舞いを申し上げます。1日も早く復興して、元気に商売ができるよう願っております。私ども登別温泉も地震の影響で宿泊キャンセルが出ていますが、原発事故が重なったためか、近年増えている外国のお客さまがほとんどゼロになりました。早く安全ということになってもらいたいです。被災した方々の受け入れも旅館で始まっていますが、私どももできる限り協力をしたいと思います。



山形・かみのやま温泉
日本の宿 古窯
佐藤 洋詩恵さん

山形は地震の大きな被害もなく、温泉も大丈夫でしたので、復興支援の拠点となっています。放射能など見えないものへの恐怖が広がっている今、人と人とのきずなや、人が人をいやすといった日本人の美德が見直され、またそれを取り戻す契機でもあると思います。復興支援も「交流」という意味では観光の一面。この難局を乗り切った先には、新しい観光の時代が広がっているものと思いき、時間がかかってもあきらめず、がんばっていきます。



新潟・湯田上温泉
ホテル小柳
野澤 邦子さん

私ども新潟県も大きな地震を経験しましたが、私どもよりさらに厳しい状況だと思います。地元の新聞で孤立した旅館が宿泊のお客さまと一生懸命がんばっている姿が報道されていました。とても心配しています。今回は新潟県でも被災しているところがあり、宿泊のキャンセルも多く発生しています。でも、私たち女将が元気にがんばっていかないと、周りの人もさらに落ち込むと思います。大変だと思いますが、がんばっていただきたいです。



栃木・鬼怒川温泉
日本の宿 松や
臼井 静枝さん

地震以降、キャンセルなどでお客さまが減ったために鬼怒川の夜は暗いまです。ですが今は「グッと我慢のとき」。先日は5月くらいまで予約いただいているお客さまに、地震の影響はなく大丈夫だというハガキを手書きしてお送りしました。またこういう状況でもお運びくださるお客さまの笑顔に触れ、ありがたく、またお客さまに支えられていることを痛感します。東北の厳しい状況を思えば、こちらががんばらなければと思います。



群馬・四万温泉
四万やまぐち館
田村 久美子さん

建物に全く被害はなく、停電もありませんが、宿泊キャンセルが増えています。社員寮の10部屋を空け、被災者の受け入れを始めました。30人ほどの受け入れが可能です。若女将とともに書いた絵はがきを500円で販売していますが、全額を寄付させていただきます。館内ではエレベーターの使用を中止したりしています。心がくじけたらすべてが駄目になります。「大丈夫」「ありがとう」の精神で、強い気持ちでこの難局をのりきりたいと思います。



群馬・磯部温泉
磯部ガーデン
櫻井 丘子さん

当館は今回の震災で建物などに直接の被害はありませんでしたが、キャンセルなどで厳しい状況にあります。人の心が冷え切ってしまうのが一番の要因でしょう。ですがキャンセルの連絡をいただくお客さまからは、「来年は必ず来るから」と温かい言葉もいただきます。厳しい試練というのは、神さまが乗り越えられると思った人のところに降りかかってくるものと前向きに考え、まずはこの1年何としてもがんばり抜く覚悟です。



鳥取・皆生温泉
皆生つるや
宇田川 富美江さん

未曾有の災害に心痛の極みです。震災を受け、国内では様々な催しが次々延期、中止となっています。当館でも企画していた舞踊・歌謡ショーの中止を検討しましたが、チャリティー公演として収益の一部を義援金とし、お客さまの思いを被災地に届けることにいたしました。従業員のタイムカード脇への義援金箱の設置なども行っており、復興支援の一助となればと考えております。これ以上の被害が出ないことを心より念じるばかりです。



青森・黒石温泉郷
花禅の庄
石澤 照代さん

青森ははやぶさのデビューや初の単独デスティネーションキャンペーンなどで観光が大きく飛躍すると期待される最中、震災に遭い大きな痛手を受けました。厳しい状況ではありますが、1人でも2人でもお客さまをお受けすることで、私たちが明るく元気になります。被災者を迎えるなどして、豊かな温泉を復興支援に役立てたいと思っています。4月末には今年も変わらず弘前の桜が満開を迎えます。前向きにがんばろうとの思いでいっぱいです。



山形・天童温泉
ほほえみの宿 滝の湯
山口 隆子さん

地震直後には遠方の常連のお客さまなどからたくさんのお見舞いのお電話をいただき、非常に励まされました。山形は比較的被害が小さかったのですが、当館では配管の破損などに見舞われました。宿泊キャンセルなども相次ぎ厳しい状況ですが、めげてはいられません。応援のお声を力に、被害の大きい地域の近くにある宿としてできる限り復興への協力をし、また東北を元気づけようとお越し下さる方を精一杯お迎えしたいと思います。



新潟・月岡温泉
白玉の湯 華鳳
飯田 美紀子さん

中越地震などを経験していますが、かつてないほどの大きく長い揺れでした。幸い建物に影響はなく、営業に全く支障はありません。必要のない照明は落としていますが、お客さまのことを考えるとあまり暗くもできません。被災者の受け入れをはじめ、現在、30人ほどの方がいらっしゃいます。現実をよく見て、今やれること、今してあげられることに全力を尽くします。カラ元気でもいいから、まず女将が元気を出しましょう。



栃木・湯西川温泉
本家伴久
伴 玉枝さん

湯西川温泉の旅館・ホテルは、倒壊はなかったものの、道路や鉄道が正常の状態ではないこともあって、今月いっぱいどこも休業です。今はお客さまを迎え入れるために施設の修繕や整理を急いでいます。今回の地震で、予知ができない、たいへんな島国にいることを再確認しました。しかし、本家伴久は創業して345年、その間には倒壊した時期もありましたが、ここまで続いてきましたので、何が起ころうとがんばっていきます。



群馬・草津温泉
ホテル一井
市川 薫さん

建物や温泉などに全く被害はありません。ただ、草津町は計画停電のエリアに入っており、実施されると暖房が使えず、エレベーターも停止します。現在、週末のみの営業となっていますが非常事態なので仕方がありません。こんな時でも来てくれるお客さまには本当に感謝しています。精一杯のサービスでお迎えしたい。世の中が平和であってこそその観光だと思つづく思いました。被災者の方はもちろん、旅館・ホテルも大変なときですが、今はじっと我慢のときですね。



静岡・浮山温泉郷
坐漁荘
松本 美代さん

当館は施設に被害を受けたわけではありませんが、旅行をとりまく環境は厳しく、何から手を付けたらよいか分からないほどの状況です。ただ、被災された方々、被害を受けた宿のことを考えますと、嘆くわけにはいきません。先日、お泊まりいただいたおなじみのお客さまにも「がんばれ」と励まされました。まずはできることからと思い、地元のお客さま向けの夕食プランの提供を始めました。宿の灯は消さない—そう思っております。



熊本・杖立温泉
ひぜんや
河津 恭子さん

歯をくいしばってがんばるしかありません。国内のお客さまはもとより、セールスに力を入れてきましたインバウンドのお客さまも先々までキャンセルになりました。ですが、1人でも多くのお客さまに来ていただけるよう精一杯やります。被災された方にはお見舞いを申し上げるとともに、社員で義援金を集めました。九州でがんばることが日本全体を良くすることにつながると信じます。皆さまと協力し、苦難を乗り越えたいと思います。